

石原 生美夫展

—いのちの輝きを求めて—



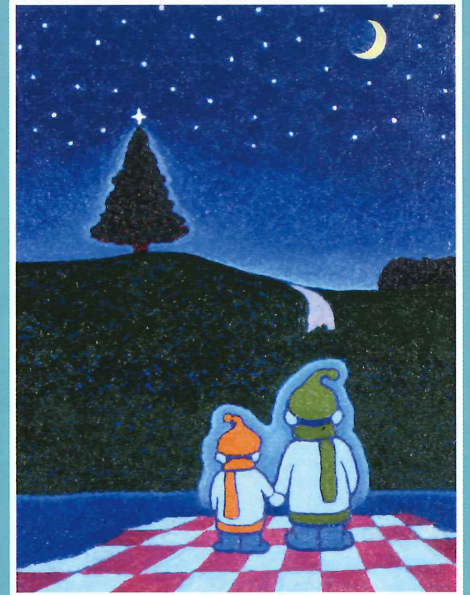
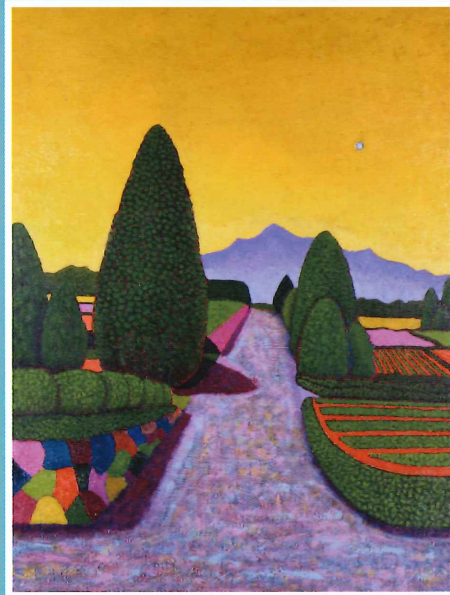
かわらそギャラリー

2018年3月5日(月)～3月30日(金)

土日祝祭日休館 ※3月17(土)は開館

共催：光友会 / 口と足で描く芸術家協会

協賛：(株)三菱ビルテクノサービス



Mouth and Foot Painting Artists

石原 生美夫

1952年12月神奈川県生まれ。

1971年3月、高校卒業後、交通事故によって頸椎圧迫骨折を負い、四肢マヒの障がい者となった。

6年余の闘病生活の後、神奈川リハビリテーションセンター（七沢更生ホーム）に入所。そこで、口と足で描く芸術家の存在を知り、どん底の暗中模索の人生に希望を見出した。リハビリを兼ねて描画に励み、日美絵画研究所（通信油絵講座）において、絵画の基礎を習得。画家としての自立をめざす。

1984年より、地域の障がい者とのグループ展「グループ完『輝く生命の絵画展』」を毎年開催。その代表も務める。



■会場

かわうそギャラリー

〒252-0825

神奈川県藤沢市瀬郷 1008-1 光友会
(湘南ふくし村)

■期間

2018年3月5日(月)～3月30日(金)

土日祝休み ※3月17日土曜日は開館

■時間

10:00～17:00

■お問合せ

0466-48-1500(光友会公益事業部)

※駐車場有り

■交通アクセス

・湘南台駅から
(小田急、市営地下鉄、相鉄)

神奈中バス 湘19系統 綾瀬車庫行き
「光友会入口」下車5分
(1時間に1本程度)

・辻堂駅から
(JR 東海道線)

神奈中バス 辻33系統 綾瀬車庫行き
「堂の前」下車8分
(2時間に1本程度)

・茅ヶ崎駅から
(JR 東海道線)

神奈中バス 茅45系統 小谷行き
「小谷(こやと)」下車10分
(1時間に2本程度)

